

第2回

事業検討・情報共有会

- 社会参加できる地域社会を目指して -

令和6年10月発行



今年度の認知症フレンドリーコミュニティの取り組みでは、認知症になっても社会参加できる地域づくりに向け、介護事業所とそこに通う認知症本人とともに検討を進めています。第1回では認知症本人のやりたいこととお聴きし、その実現に向けた取り組みを開始しました。今回は**チャレンジ事業所が集まり、取組みの中間報告とアイデアミーティング**を行いました。

当日のプログラム

- 1 前回の振り返り
- 2 第1部：今年度の取り組み状況
- 3 講演「やっちゃえ! 社会参加!」
講師：守谷卓也氏
(DAYS BLG !はちおうじ)
- 4 第2部：アイデアミーティング
- 5 全体まとめ



ファシリテーター

DFCパートナーズ
大平美和さん

第1部

今年度の取り組み状況

— チャレンジ事業所からの情報共有 —

当日参加の3つの事業所から、取り組みの実施状況や課題などを発表してもらいました。

デイサービス 暁音 (デイサービス)

取組内容

ものづくり好きを活かした
新聞紙エコバックづくり

進捗状況

エコバックをつくり、自ら馴染みの薬局へ営業・納品に行くなど、利用者さんは前向きに取り組まれている。やりがいや継続のためには対価が必要では…?



そんぽの家 大曽根 (有料老人ホーム)

取組内容

「踊りたい!」を実現する

進捗状況

以前のように「盆踊りを踊りたい!」というご本人たちの声を受け、まずは事業所内で実現。今後は事業所内だけでなく、地域に出ていきたい。



なかまの家 大杉 (デイサービス)

取組内容

新聞紙エコバックづくり

進捗状況

エコバックをお店に2回納品。無理なく、やりたくなる雰囲気できゆく実施中。対価の代わりにお店の方から感謝の言葉や笑顔、手紙を貰っている。最初にエコバックづくりを始めた方が検品すようになり、他の方との関係性が心配…。



講演

「やっちゃえ! 社会参加!」

講師：守谷卓也氏 (DAYS BLG !はちおうじ 代表取締役)

ゲスト講師として「DAYS BLG !はちおうじ」の守谷卓也さんをお迎えし、「やっちゃえ! 社会参加!」と題してご講演いただきました。

講演では、認知症になっても社会参加することの意義を再確認し、**社会参加の目的**（「何のために」「誰のために」やっているのか?）を、**事業所職員とご利用者さんで共有**することが大切などのアドバイスをお聞きしました。



講師

DAYS BLG !はちおうじ
代表取締役
守谷卓也さん

感想・質問

講演後、守谷さんに
参加者からの質問に
お答えいただきました



Q
ご利用者の
社会参加への想いを
引き出すための
良い方法は?



A
正面から向かい合って
聴くのではなく、
一糸者に同じ作業をしながら
聴いてみると話しやすい!



第2部

アイデアミーティング

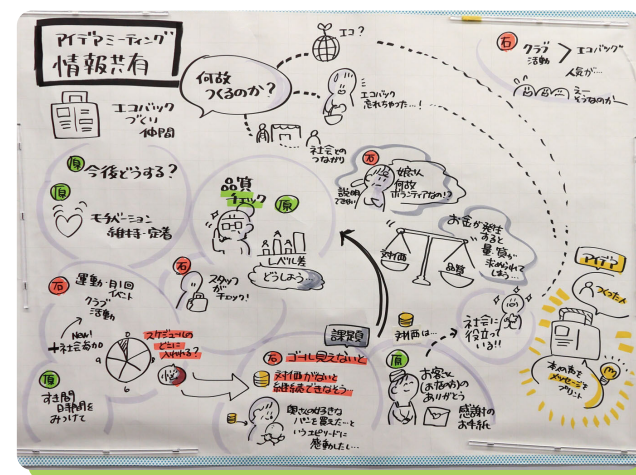
— さらに一歩を踏み出すために何ができるか? —



第2部では、グループに分かれ、現状を共有するとともに、各事業所の社会参加の取り組みをさらに一歩踏み出すためにできることについて、アイデアや意見を出し合いました。

新聞紙エコバックに取り組むグループでは、エコバックづくりの目的を再度話し合うとともに、エコバックに作成者名やメッセージを貼るなど、認知症本人の声を届けるアイデアが出されました。

また、他のグループでは、多様な角度から社会参加を考え、今後の取り組みや地域との連携の糸口について話し合いました。



当日1グループから出された意見

次回

第3回事業検討・情報共有会

「北区認知症フレンドリーコミュニティ アイデアミーティング」

【日時】 令和7年1月17日(金) 14:00-16:00

【場所】 北区役所 2階講堂

次회가最終回!

